

2008年6月6日
株式会社 ディー・ディー・エス
www.dds.co.jp

報道関係各位

産学官連携功労者表彰を受賞

～周波数解析法を用いた生体認証の共同研究で科学技術政策担当大臣賞を受賞～

株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：三吉野 健滋、略称：DDS）は、このたび内閣府、総務省、文部科学省、日本経済団体連合会、日本学術会議が主催する第7回産学官連携推進会議（平成20年6月14日～15日、於：国立京都国際会館）での第6回産学官連携功労者表彰において科学技術政策担当大臣賞を受賞いたしました。

産学官連携功労者表彰は、大学・企業等における産学官連携活動において大きな成果を収め、また、先導的な取組を行う等当該活動の推進に多大な貢献をした産学官連携の優れた成功事例に関し、その功績を称えるものとして創設されており、その中で科学技術政策担当大臣賞は特に顕著な功績又は功労があったと認められる者に贈られる賞であります。

今回の受賞は、DDSと国立大学法人名古屋工業大学梅崎太造教授、中央発條株式会社の3者による「周波数解析法を用いた生体認証装置の開発」が産学官の優れた成功事例として認められたもので、DDSが指紋認証技術のリーディングカンパニーとして技術・市場・社会への貢献してきたことおよび産学官連携体制の活性化への影響を踏まえて選考いただいたものであります。この受賞を励みに今後も産学官連携ネットワークを駆使してユビキタス社会の先進的な技術領域の開拓に努めてまいります。

なお、表彰式は平成20年6月14日（土）15：30から、国立京都国際会館で開催される第7回産学官連携推進会議の中で行われます。

【株式会社ディー・ディー・エスについて】

当社は、指紋認証をはじめとする生体認証テクノロジーのリーディングカンパニーとして、確かなセキュリティシステムへの社会的ニーズに応え、設立以来、産学連携による技術移転を積極的に推進し、先進技術と市場ニーズを結ぶビジネスモデルの構築に注力してまいりました。現在、当社が特に力を注いでいるのは、ユビキタス社会における次の5つの分野です。

- (1) 指紋認証をはじめとするセキュリティ
- (2) 通信カラオケ機器などのアミューズメント
- (3) 携帯電話などのモバイル
- (4) 自動車の情報化を担う ITS
- (5) 情報技術の集大成としてのロボット

大学など研究機関からの技術移転を実現し、眠っている技術シーズと市場ニーズを結びつけるビジョンをもとに、誰でもいつでもどこでも高品位なデジタルコミュニケーションが可能なユビキタス社会の実現に向けて、大きな付加価値を創造してまいります。

本件に関するお問い合わせ先：

株式会社ディー・ディー・エス

I R 室長 鈴木 達也

TEL：052-533-1202

<http://www.dds.co.jp/>
